



札幌ーミュンヘン姉妹都市提携50周年記念 第10回ドイツ語を楽しむ会 ～ドイツゲームのタベ～

【概要】

開催日時:

令和4年3月12日(土)
17:00～18:30

会場:

札幌国際プラザ Mスクエア
※あわせてZoomを使用しオンライン配信

主催:(公財)札幌国際プラザ

共催:札幌姉妹都市協会

後援:

在札幌ドイツ連邦共和国名誉
領事事務所、
札幌市、北海道日独協会、
札幌市教育委員会、
北海道教育委員会、
(公財)さっぽろ青少年女性活
動協会

去る3月12日(土)、『第10回ドイツ語を楽しむ会～ドイツゲームのタベ～』を開催しました。

ドイツは世界有数の「ボードゲーム大国」として知られていて、多くの方が日常的に家族や友人とボードゲームやカードゲームを楽しみます。今回のイベントでは、そんなドイツのゲーム文化の魅力を、札幌市国際交流員のオリヴァー・ギールさんが紹介しました。

前半は、オリヴァーさんによる姉妹都市ミュンヘンの紹介、そしてドイツ人に親しまれているゲームやそのルール紹介などのプレゼンテーションがありました。

後半は、会場参加者とオンライン参加者に分かれて、今年姉妹都市提携50周年を迎えたドイツ・ミュンヘン市をテーマとした「メモリー」というカードゲームや、ドイツで広く遊ばれている「ミューレ」というボードゲームを体験しました。

元札幌市国際交流員やドイツの学生もオンラインでゲスト参加し、参加者と交流しながらゲームの体験を行いました。

「ドイツの方がこんなにも頻繁にゲームをされていることには驚きましたが、人とのつながりを大切にされていると感じ、良い文化だと思いました。」「ドイツ語の魅力を再認識し、また勉強したいという気持ちになった」、「神経衰弱のような日本と似たようなゲームがあることに親近感が湧いて楽しかった」などの声が寄せられました。



講師のオリヴァー・ギールさん



ゲーム体験の様子



ドイツからのゲストもオンライン参加

(公財)札幌国際プラザ 多文化交流部
〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目 札幌MNBビル3階
TEL 011-211-2105 FAX 011-232-3833
多文化交流部ホームページ https://plaza-sapporo.or.jp/citizen_j/